

蛾虫防治に必要なら 誘蛾燈

水稻の最も恐ろしい害虫は、誰でも経験で知っている三化螟で、その防治薬としては、「ホリドール」と云ふ優

秀な薬があり、また最近では、エンドリン(南都露)と呼ばれる新薬も現はれて、その使用法については、前回(四巻六期)で紹介しておきました。然し、これ等の有効な薬を使用するにしても、適當な時期に撒布をしなければ、最大

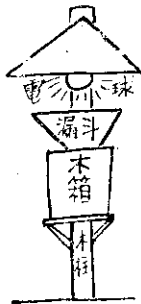
の効果を望む事ができません。例へば、ホリドールは、第一齡から第五齡の螟蟲幼蟲に對して殺蟲の効果が最大で、エンドリンは、孵化した幼蟲が稲莖内に侵入する前に撒布した時に効力が大い。即ち、エンドリンはホリドールよりも早く撒布する必要があるわけですが、このため、三化螟の齡期、發生期、最盛期などを測定しなければなりません。これには誘蛾燈(預測燈)を利用して測定するのが、最も効果があり簡便です。現在、政府でも各地に誘蛾燈設置の奨励をする計をしていきますから、誘蛾燈の使用法に

ついて、大體の知識を知っておく事も必要と思ひます

誘蛾燈の設置

誘蛾燈とは、螟蟲の集光性(光に向つて集まる性質)を利用して、田畑に設置される殺蟲器ですが、これを毎日見て、毒殺された螟蟲の數を檢査する事により、螟蟲の發生期、最盛期を知ることが出来ます。

①構造：誘蛾燈は圖のように、發光用の電燈、殺蟲箱、支持する木柱の三部が主要なものです。原理は簡單で、電燈を光らして螟蛾を誘ひ、アルミ製あるいは木製の殺蟲箱に落ちた螟蛾を、毒殺するだけです。



②設置地點：每郷鎮に少くとも一個を設置すべきです。地點は、以前に螟蟲害の多かつた水田に設置する。高さは地面より四・五尺の高さに設置する。

③燈光の時間：毎日、午後七時より翌朝まで。

④檢査：毎日早朝に一回(最盛期)には、直ちに附近の農民に通知して、防治工作を始めます。

利用法

誘蛾燈を設置してから最も重要な事は、如何にして螟蟲の最盛期を予測する事です。それには、毎日、殺蟲箱内の螟蟲數を調査して、これを忠實に記録して、圖表を作る必要があります。この螟蛾の數量を記入した表は、一般に弧形をなしています(左圖参照)。この理由は、螟蛾の少い初期は、表の線が低く、最盛期に近づくにつれて、線が上昇し、最盛期以後は、再び線が下降するからです。

そこで、この螟蟲數量を記録した表を見て、適期に藥劑を撒布します。即ち、螟蟲發生の最盛期から開始して、十日以内に「エンドリン」を撒布し、最盛期第十一日以後から「ホリドール」を撒布します。この方法で行へば、藥を浪費せずに、最も確實に螟蛾を防治できます。農民の中には、螟蟲の發生と同時に、藥劑を大量に撒布する者がありますが、この時期には螟蟲が少く、大した効果がありません。この點から見て、誘蛾燈によつて最盛期を予測すれば、藥劑を節約し、最も最大の効果を望まれるわけです。(終り)



最近、植林熱が本省でも一般に廣まつて、非常に良い傾向と思ひます。然し、平地に於ける植林を見ますと、廣葉杉、琉球松の如き主要な樹木は少く、大部分が比較的價値の低い相思樹で、これは國家經濟から云つても非常に惜しい事です。

特質

鐵刀木は元來が熱帯産で、生長が速く、樹姿が美しい樹木です。材質は非常に堅固で、耐濕性があるため、建築用材に使はれる外、樂器、家具、裝飾用等に使用され、その用途が極めて廣い。また、鐵刀木の枝は燃料に利用でき、その炭質は相思樹に劣らないとされています。



す。また、造林地としては、次の諸點にも注意しなければなりません。  
①鐵刀木は寒い地方では枯死したり、成長が悪い。  
②強風や、颱風で樹幹が折斷しやすいから、風力の強い場所を避ける。  
③排水不良で過濕の土地、あるいは表土の浅い礫層地では成長が不良になる。

造林法

直播造林

鐵刀木の栽培法は、本省では直播造林で、充分良い結果が得られます。播種の適期は四月・五月で、播種をして一週間前に整地をしておきます。植穴は直徑約三〇センチに掘り、每穴について一〇―一五粒を播種し、覆土してから、踏み固めます。除草は、雜草の生長を見て、適宜に行ひます。次に大切な事は、幼苗が成長して過度に繁茂した時には、除草と同時に、弱小なものを除いて、強い株のみを残すようにします。なほ、每公頃についての播種穴は三〇〇―四〇〇穴で、種子量は三―四公升が必要で、右の「直播造林」方法によらず、苗を移植して造林をする時には、次のようになります。移植 (二〇頁に續く)

# 養畜剤 バンダロ 比較

「豊年」の讀者は、おそらく記憶されている事と思ひますが、本刊の三巻二十期と二十四期に於いて、抗生剤「バンダロ（百生樂）」と「ビタミンB12結晶液」を紹介した事があります。バンダロは丸薬の形状をして居り、これを生後二日の仔豚に注射すると、病氣を予防し、離乳期までに體重が普通の場合よりも一割以上も増加すると云ふ、優秀な養畜剤です。同じように、ビタミンB12も優秀な養畜剤で、これを注射すると、豚の發育が特に良いと報告されています。そこで、讀者のうちに、以上の二種の薬で、いずれが優秀であるか、また、二種の薬を同時に使用したら、もつと効果が大きい等の疑問が出て来る事と思ひます。この問題については、新化の畜産試験分所では、比較試験を行つて來ましたが、最近になつて確實な結果を得たので、それを發表してみませう。



(一) 今回の試験に使用した仔豚の数は、六胎より生れたもので、合計五十三頭でした。これを性別、體重などによつて公平に、バンダロ注射區、ビタミンB12注射區、バンダロ・ビタミンB12の合併注射區、無處理區（對照區）の四組に分けて飼育試験をしたわけです。バンダロ注射區は、毎頭の仔豚について、生後二日―五日に、バンダロ丸一粒を耳の後部に注射しました。ビタミンB12注射區には、仔豚の生後第二日と第十四日に合計一・五CCを注射しました。無處理區とは注射を全然していない組です。なほ試験期間は、分娩してから五十六日の間でした。

(二) 右の試験飼育によつて増加した、各區の平均體重は次の如くです。バンダロ丸注射區の仔豚は五十六日間飼育で、體重が七・一八五公斤(キロ)に増加し、ビタミンB12注射區は七・一五三公斤、無處理區では五・七六三公斤に増加しています。この結果を見ますと、バンダロ丸注射の結果が最良で、無處理區と比較して仔豚の發育に、一・四二二公斤の差があり、ビタミン注射區の仔豚も無處理區と比較して一・三九〇公斤多くなつています。然し、バンダロとビタミンの効果には大差が無く、試験結果でも、その差が僅に〇・〇三二公斤となつています。

(三) 次の問題は、バンダロ丸とビタミンB12注射液を合せて注射すれば、もつと大きな効果を得られるかと云ふ疑問です。この問題について、三胎の仔豚を使用し、別個に試験をしてみました。その結果によりますと、試験期間中の體重増加は、バンダロ丸注射區が七・五二六公斤、ビタミンB12注射區が七・七八〇公斤、バンダロとビタミンB12の合併注射區が七・八八五公斤、無處理區が五・八八七公斤でした。この成績を見ますと、二つの薬を合併して注射した時に仔豚の發育が最良ですが、單獨注射區と比較して、差が極めて少く、殆んど同じ効果である事が解ります。

(四) 以上の試験で解ることは、バンダロ丸とビタミンB12の注射は、仔豚の發育促進に大きな效力があり、それらと同一と云へます。また、二種の薬を合せて注射した時も、効果が大きい、單獨注射と比較して、差が僅少なもので、普通の養豚では、その必要が無いと云へます。なほ、バンダロの使用法は、特製の注射器で丸薬を仔豚の耳後部に注射するだけで、非常に容易です。値段は一粒について僅に新臺幣三元で、臺北の基成行より賣出されています（後頁の廣告を参照）。ビタミンB12の値段は一〇〇Cの瓶が十五元ですが、注射量は仔豚一頭について二CCで充分です。然し、この薬は二回に分けて注射する必要があります、また、保存にも不便な缺點があります。（終り）

(一九頁より續く)  
時期は南部では、雨期の開始した四・五月が最適で、中北部では降雨を待つて、少し早期に行ひます。苗を掘る時には、鋤で深く掘り、主根は約四センチ―八センチ残し、主幹は一〇センチを残り、根部和幹莖の不必要なものを切断します。苗木を運搬する時には、稲藁で包んで、乾燥を防止すると良い。次に、新芽が出て來たら、強健そうな芽を一つだけ残して、これを主幹用とし、以外の芽を除去すると發育が良い。

**補植と除草**  
栽植後の補植と除草は、他の樹木と大體同じです。即ち、移植してから一・二ヵ月後に、缺株したものを補植しますが、これは翌年の春に行ふ事もできます。

除草は造林地の雜草の成長程度によつて行ひます。普通の造林地では、第一年と第二年に、二―四回づつ行ひます。そして、四―一〇年後に切草を一・二回行つて、樹木の成長を促進させます。

**間伐**  
鐵刀木は、栽植をしてから約一〇年を経過しますと、高さが一〇メートル、直徑が一〇センチ位になり、枝が繁茂するので間伐を行ふ必要があります。間伐の利點は、これにより樹木の生長を促進し、また、間伐によつて得られた木材・枝條などを用材・薪炭などに利用できる事です。第二回の間伐は五年後の第十五年に行ひます。鐵刀木の主伐は、普通に第二〇年に行ひますがこの頃になると、木質が充分に成熟し、實に理想的な用材となります。

以上が鐵刀木の造林法ですが、讀者の中で造林に興味のある人は、當地の政府關係機關に申請すれば、苗木の配給を得られます。また、自分で養苗をしたり、或は直播造林をしたい人は、種子商から種子を購入すればよく、これは一升について約三〇元の價格で、毎公頃についての種子費用は約九〇元です。



# (上) 康健の膚皮

遐 徐

—普通説人は「皮」—「飯」—「袋」—

我們身體的真正外衣無疑是「皮膚」，它在體外各部位的厚度並不一致，很柔軟而富于彈性，完全是由一層一層的細胞排列堆疊組成的。皮膚細胞內的色素含量每隨著所顯示的色澤不同，所以有白色、黃色、棕色和黑色人種的區分。

## 皮膚的功能

皮膚包被身體，除了造成美觀的「人形」，保護內部的肌肉，關節和臟器，是人體上最有效果的第一道防禦工事，他的生理功能還是很多：

### 排泄

夏天太熱，我們曉得皮膚出汗，冬天氣候冷，它依然是一樣地排泄水分，不過因排洩得少而不容易感覺罷了。出汗和小便都是在維持體內水份的生理平衡，並且有少量的鹽類和廢物也隨着汗液排出，因此在炎熱的日光下工作，揮汗如雨時，我們容易口渴，這時的飲料，在「白開水」裏加上一點點的食鹽，才合乎衛生。

**調節體溫** 皮膚和外界的接觸最廣，皮下血管的血液循環很快，身體上的溫度大部分由此發散，出汗對熱度的播散效力很大，天冷多穿衣服乃是人工阻止散熱的不二法門！

**感覺** 各處皮膚細胞間有相當複雜的神經纖維，皮膚表面一受刺激，立即會因刺激作用，發生觸（癢）、痛、熱的三大感覺，傳向神經中樞，大腦和脊髓，然後才有反應的動作表現。這比眼睛和耳朵更實際些！

### 分泌

皮膚表面有許多毛孔，毛孔內生出汗毛，內部還有皮脂腺，分泌出油一樣的物質，滑潤皮膚，防止乾燥和皸裂。

## 為什麼要洗澡

我們常常注意到皮膚的脫落，這就是細胞的新陳代謝——新生和老死。皮膚的表面留着計數不盡的皮紋，皮紋溝裏終歸殘存着皮垢，皮垢是皮膚分泌的汗液和皮脂加上皮屑以及灰塵等混合物，都黏附在內衣的裏面。

皮垢積得太多，或者內衣的換洗不動，皮膚的正常生理功能一定會受到影響，尤其是出汗和皮脂的分泌為然。並且更能刺激皮膚，使我們有不舒服的感覺。

沐浴是使皮膚健康最好的方法，它增進皮下血液的循環，清潔皮垢，促成細胞的新生能力，健全皮膚的排泄作用，加強細胞的抵抗力，免除細菌的感染！（未完）

## 妊娠中の注意

▲營養を充分に  
▲過勞を防ぐ


農家の婦人が妊娠したとき、特に注意する事が二つあります。それは、過勞や激しい仕事を避ける事と、營養を充分にとる事です。普通の農家では、育児、食事の用意、その他の家事など全て主婦が負擔し、然も時には家族と共に田畑に出て、激しい勞働をする事があります。これは非常に危険で、流産の原因となります。殊に、妊娠三、四カ月の頃は、子宮内の胎盤が完成してないので、胎兒の位置が不安定で、少しでも過激な運動をすると危険です。

次に妊娠中の營養の問題です。一般に農家の食事は量が多いが、蔬菜や穀類の食物が大部分なため、營養が充分であるとは云へません。また、古い迷信のために、營養の豊富な食物でも、妊婦が食べなくてはならないと禁止される事があります。このような悪い風習は直ちに止めるべきです。

以上の理由から、妊娠中の婦人は、自分の身體と胎兒の健康のために、なるべく多くの營養をとるように努めなければなりません。多くの營養素の中でも、ビタミン類は特に妊婦に大切で、これは、肉、新鮮な蔬菜、果物、肝油、肉

## 衣服の工夫

農家では水仕事が多く、特に臺灣では雨が多いため、作業衣服に防水加工をしてあげれば、雨が降つても内部まで濡れず、非常に便利ですが、衣服に防水加工をするのにも二、三の方法があります。材料は蠟燭を使用しますが、なるべく透明なものを用います。次に、瓶入れの揮發油（キハツ油）を細く切つて入れます。そして、この中に蠟燭を四〇〇〇（約二合）用意して、瓶に栓をして、暫く振ると、三、四十分で蠟がキハツ油に溶けます。この溶液をアイロンに使ふ霧吹きで、防水するに溶かして、平均にかけます。普通瓶一本で、上衣二着分を防水加工できます。次に乾いたら、衣服をアイロンにかけると、蠟が平均になります。なほ、この防水加工は洋傘の防水にも利用できます。



類、臟物などに含まれています。また、妊娠する毎に歯が悪くなる婦人が多いが、それは、小魚の骨、海藻などカールシウムを充分に含んだ食物を食べると良い。その他、鱒やイロドも大切ですが、このために魚の骨、海藻類を食べる必要がありません。

この外、妊娠の注意すべき事を二、三述べてみませう。

△妊娠すると便秘で苦しむ婦人が多いが、この場合には適當に運動と食事をし、また毎朝、コップ一杯の鹽水を呑むと良い。

△乳頭が小さく、凹んだりしている婦人は、お産しても赤チヤンに給乳が困難となり、乳頭・乳房を軽くマッサージ（揉む）すると、乳頭が大

きくなり、皮フが丈夫になります。

△妊娠中に梅毒の疑ひのある人は、早く治療をする事。早期に治療をしておけば、生れる子供を梅毒から救ふ事ができます。

△妊娠中は帯下（おりもの）が多くなるので、夏になると外陰部に濕疹が生じやすから、一日に少くとも二、三回、外陰部を洗ひます。但し陰部を洗ふとき、膣内に水が入らぬように注意すべきです。なほ、妊娠中は、たびたび入浴して、身體全體を清潔にすべき事は勿論です。